

小学 算数

豊富な適用問題に触れて、
算数の学習に自信をつけよう！

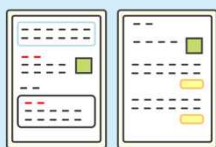
おすすめの使い方！

ドリルでくり返し
チャレンジ！



【リトライ】や【おさらい】で、間違えた問題に再挑戦できます。

解説教材で
調べよう！



【ヒント】や【解説教材】はもちろん、教科書や資料集を確認してもOK！

紙に書いて
じっくり考えよう！



計算式を書いたり公式をまとめたり、ノートと一緒に使うと効果的です。

●ドリル

計算や単位、図形など、適用問題が豊富に収録されています。つまりきやすい単元も、【ヒント】と【解答解説】でテンポよく授業で習ったことを振り返ることができます。また、【学習メモ】に計算式を書き込めるため、答え合わせの前にケアレスミスを見直せます。

●解説教材・確認問題

授業の冒頭に【解説教材】を大型モニタに提示して、前回の学習内容をおさらいすることができます。図形の性質や公式など基本事項が身に付いているかを確認したあと、【確認問題】でクイズのように振り返れるので、ウォーミングアップにもおすすめです。

●単元学習

学習結果に応じて、間違えた問題やおすすめの教材がナビゲーションされます。どの教科や単元が苦手なのかを知り、自分に合った教材で無理なく復習することができます。

●テーマ学習

小数や分数、図形などテーマごとに、学年や単元の枠を越えて、スモールステップで学習できます。

ドリルの便利機能



ヒント

問題を解くためのヒントを見ることができます



調べる

解説教材を開いて、要点を振り返ることができます



解答解説

答え合わせをしたあとに、問題の解き方や考え方を確認することができます



学習メモ

思考の過程を残すことで、答え合わせの前後で見直しや振り返りができます

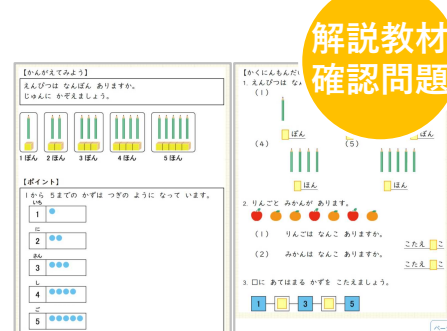
おすすめの教材



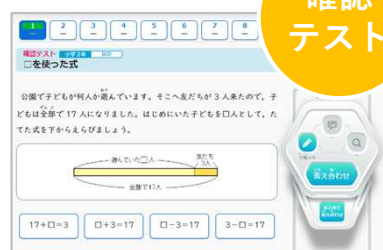
小5 角柱と円柱



小4 面積



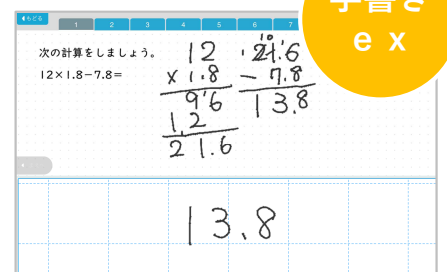
小1 かずとすうじ



小3 □を使った式



小2 大きな数



小6 計算問題

算数での利用場面

◆習熟度別学習に

前の学年の学習内容につまずきのある児童から先の学年も意識して発展問題に取り組みたい児童まで数学の進度差が顕著になります。個別対応にお悩みの先生は、児童の学習結果に応じて課題を出題できる【自動個別課題】や習熟度クラス別にグループを作成して課題を出題できる【教材指定学習】がおすすめです。【ドリル】は先生による答え合わせが要りませんので、机間指導しながらつまずいている児童の指導に注力できます。

◆単元の復習に

単元テストの前に取り入れることで、学習内容を確認してからテストに臨むことができます。またテスト実施直後や返却後に取り入れることで、児童が理解できていなかった内容に気付いて、復習することができます。得意苦手の単元の把握や見直しの習慣が身に付くよう声をかけましょう。

◆長期休み前や学年末の総まとめに

学期や学年の総まとめや力だめしに、【確認テスト】で単元の理解度を確認できます。また、習熟度に応じて各自が自分のペースで進められるので、その間、先生はつまずいている児童に個別対応をすることも可能です。書くことが苦手な児童や集中するのが難しい児童も、積極的に学習に取り組むことが期待できます。